

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

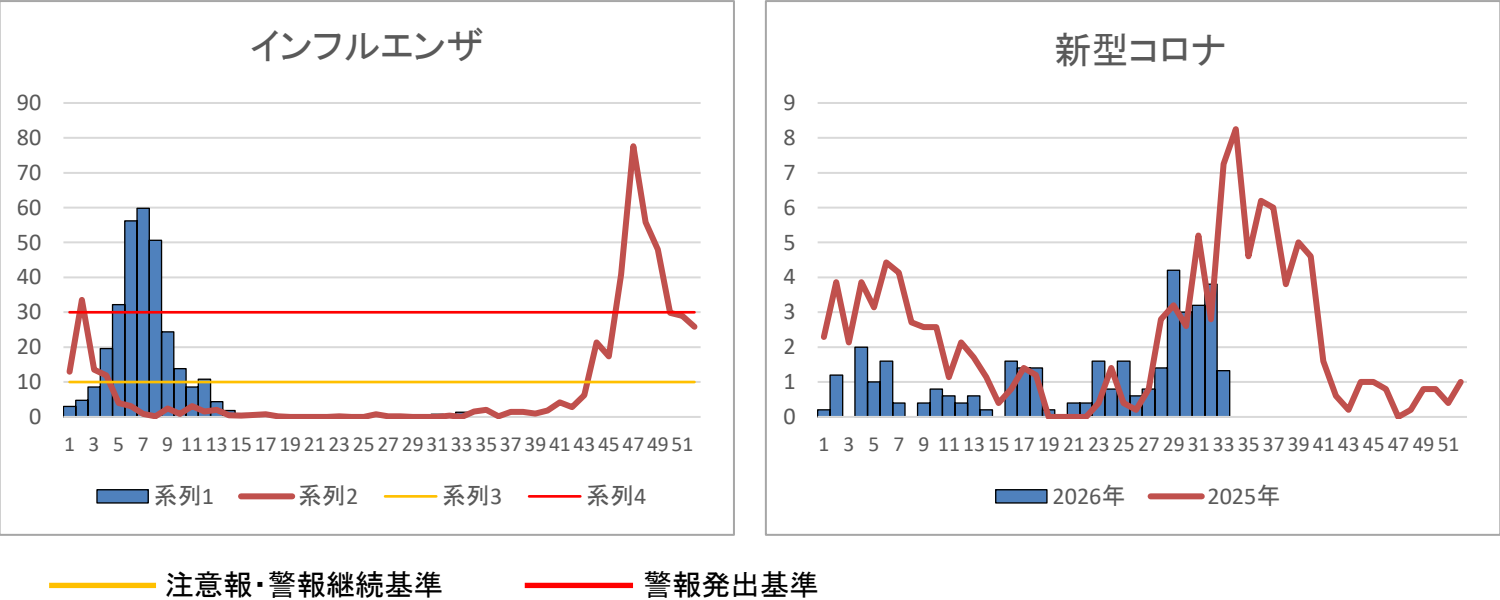
(小児科定点、急性呼吸器感染症、眼科定点、全数報告)

第 33 週 2026年8月10日 ~ 2026年8月16日

今週のコメント

乙訓管内では、
・「インフルエンザ」は、1. 33(前週0. 40)と増加、京都府全体では0. 48。乙訓管内では「1」を超えており、今後の状況に注意が必要です。全国状況としては、青森県、宮城県、埼玉県、神奈川県、新潟県で、1を超えています。
・「新型コロナウイルス感染症」は、1. 33(前週3. 80)と減少。京都府で1. 37(前週2. 00)。
・「腸管出血性大腸菌感染症」について、第33週に、乙訓管内では届出がありませんでしたが、京都市で8例届出がありました。全国でも178例あり、例年に比べ多いため、今後の発生状況に注意が必要です。主な感染経路は、菌に汚染された飲食物を摂取することによる経口感染です。感染予防には、「菌をつけない、増やさない、やっつける」ことの徹底が重要で、食肉等の中心部までの十分な加熱する、石鹸手洗いなどの対策が有効です。

今週のグラフ



今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	1.33	手足口病	0.00
新型コロナウイルス感染症	1.33	伝染性紅斑	0.00
RSウイルス感染症	0.00	突発性発しん	1.00
咽頭結膜熱	0.00	ヘルパンギーナ	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.00	流行性耳下腺炎	0.00
感染性胃腸炎	0.00	急性出血性結膜炎	0.00
水痘	0.00	流行性角結膜炎	0.00
急性呼吸器感染症	33.00	全数報告疾病	
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数		—	

* 乙訓管内 急性呼吸器感染症定点 : 5箇所

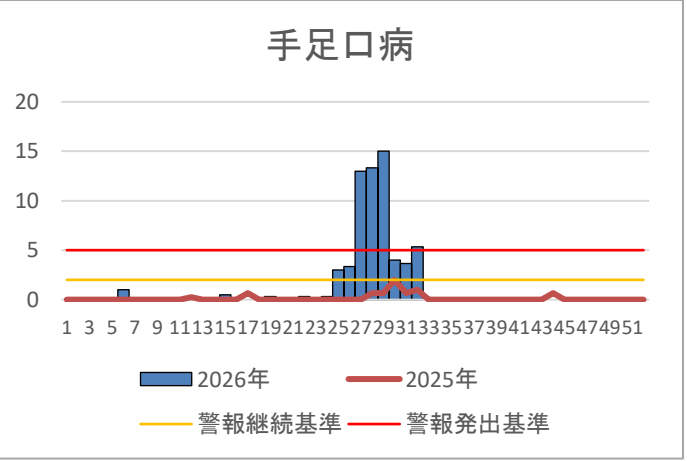
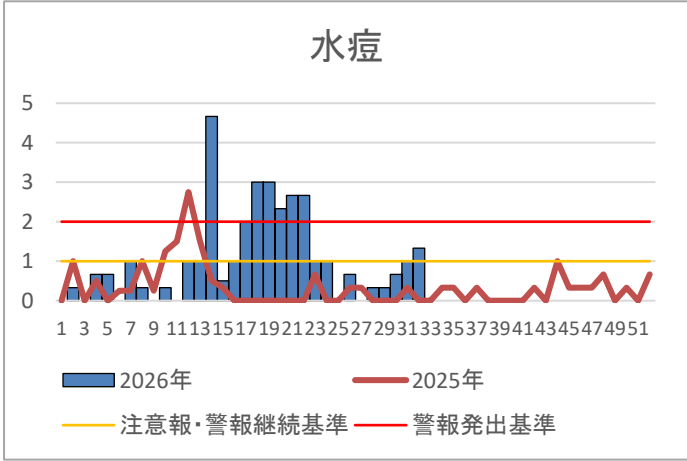
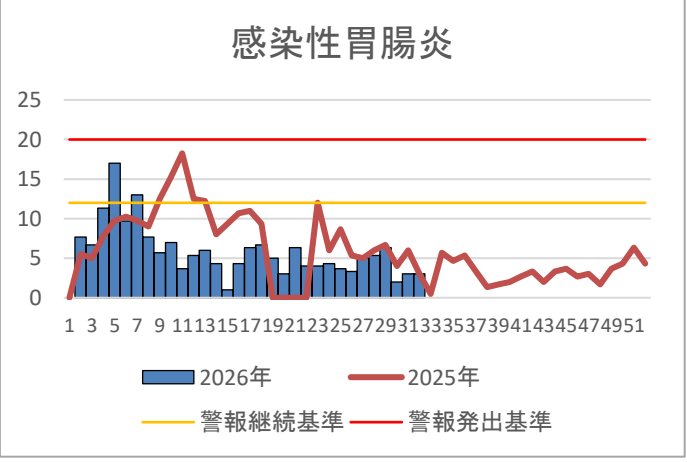
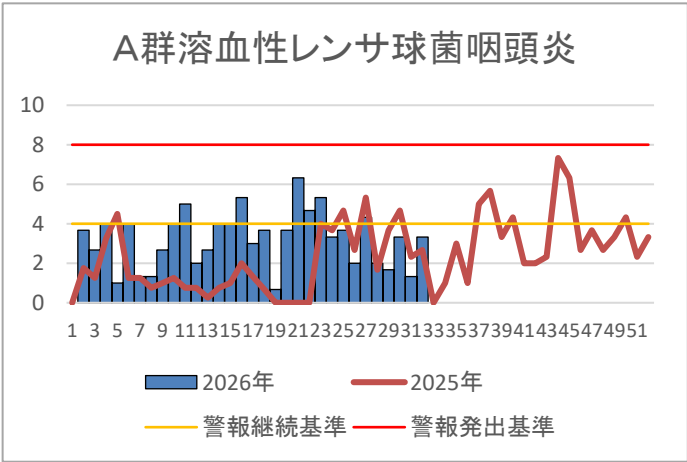
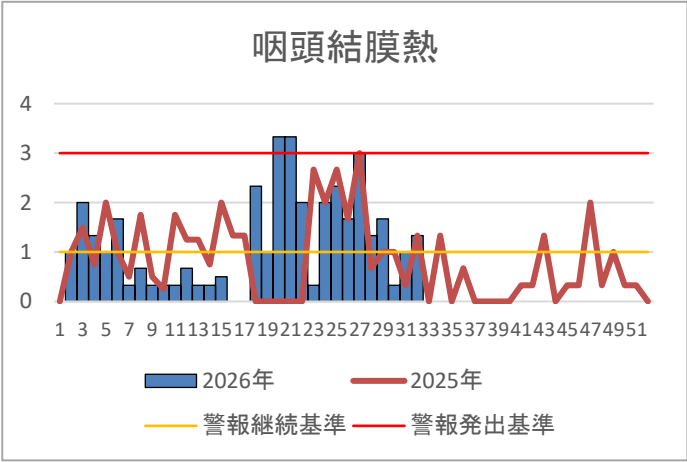
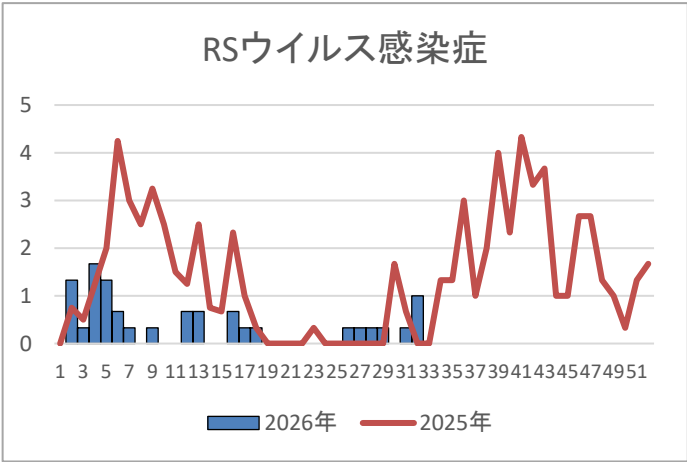
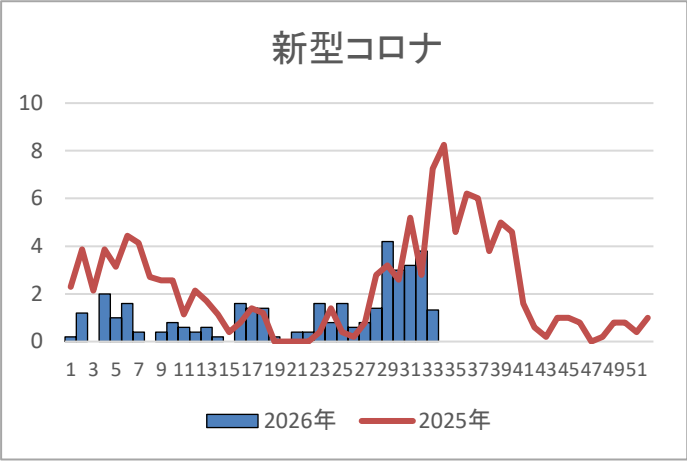
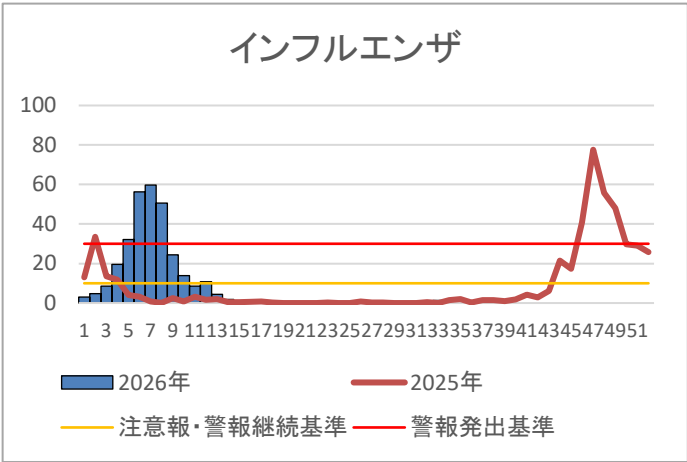
小児科定点 : 3箇所

眼科定点 : 1箇所

参考資料

京都府感染症情報センター <https://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

